

「まちだの木」活用プロジェクト ～“里山”に触れる・“木”と親しむ～

イベントスタジオ企画展示(2024.10.28～11.1) After report



町田市では、2024年4月に脱炭素社会の実現に資することを目的とした「町田市公共建築物等における多摩産材等利用推進方針」を策定し、多摩産材をはじめとする国産木材の積極的な活用を図るとしています。

あわせて、市内の里山の整備や道路の維持管理により伐採した木材・竹材を処分せずに活用する取り組みを『「まちだの木」活用プロジェクト』と称し、様々な取り組みを進めています。

今回のイベントスタジオ展示では木材利用や「まちだの木」活用の重要性、里山保全に取り組む団体・街路樹活用の事例紹介を行いました。

街路樹家具の紹介

市内で伐採した街路樹を素材にした家具を展示し、「まちだの木」の多様な活用方法をPRしました。期間中は製作した飛騨産業（株）による相談会も行われました！



「いくらで買えますか？」というお声も多数いただきました！



木材利用推進と「まちだの木」活用プロジェクトについての紹介

建築物等への木材利用推進の必要性和、町田市内で維持管理等により発生した木材・竹材の活用に関する取り組み「まちだの木」活用プロジェクトについて紹介しました！



まちだの里山の紹介&活動団体によるPR展示

小野路・小山田地域にある「北部丘陵」の里山の現状や抱える課題、保全活動に取り組んでいる団体について紹介しました。期間中は3つの団体にきてもらい、来場者へ活動を説明いただきました！小野路地域の竹林整備で発生した竹を使った竹灯籠も展示し、会場に温かみを添えました♪

協力団体：鶴見川源流ネットワーク、まちだ結の里、小野路竹倶楽部



街路樹活用の事例紹介

維持管理の為に伐採した街路樹の活用事例を紹介しました。座って遊べる犬のオブジェは子どもに大人気！土木サービスセンターで製作した椅子も来場者に好評でした！



◀街路樹を使った玩具「KUMINO」



様々な模様の竹灯籠



今後も色々取り組みます！「まちだの木」活用プロジェクトの詳細はこちら！

竹かごづくりの実演



小野路竹倶楽部のメンバーによる竹かご編みの実演&オーナメントづくりを実施！竹ならではの優しい雰囲気の作品が出来上がりました。



「町田まどか」コラボ竹灯籠★



(左) 鶴見川源流保水の森：ヤブカンゾウ
(右) 奈良ばい谷戸：木の実・竹炭

「まちだの木」で何したい？ アンケート結果

木のコースター/チェーンソー製材/ハンモック遊び/ツリークライミング/プレイマット/休憩ができる日陰/アスレチック/塀づくり/作品展示/精油づくり/大きいいえ/虫カゴ鳥カゴ・犬猫シェルター/ヤブカンゾウ育成/竹灯籠流し/すべり台/おもちゃツリーハウス/キャットタワー/自転車置き場/ナラ枯れ樹木のベンチ/模型/プランコ/展示してある家具が欲しい